

開催時間中  
いつでも参加  
できます!

参加者  
募集!

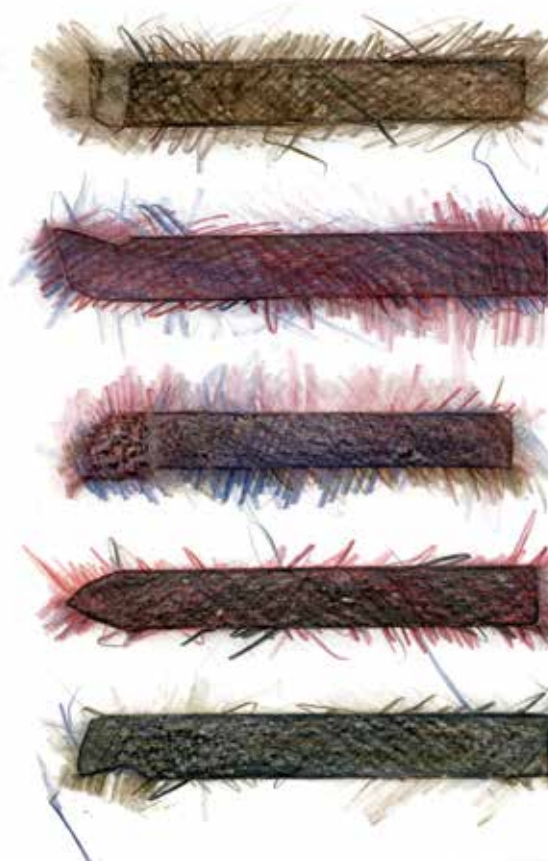
色鉛筆で写す大田のタカラ、浮かび上がる町工場の記憶



ワークショップ vol.1

# オオタノカケラ

酒百宏一(美術作家)と参加者によるモノづくり×アート協働制作



ワークショップ作品例<オオタノカケラ,2013 Koichi Sakao>

大田区町工場の機械部品や工具などを参加者が紙に写し取るフロッタージュという描画技法で制作します。そしてそれら作品を今後2年かけて作品を集めて展覧会を開催します。

10月25日(土)・26日(日)・11月2日(日)・8日(土)

①10:30 - 12:00 会場 くりらぼ多摩川(大田区矢口1-21-6)

クリエイティブタウン・ラボ多摩川

②13:30 - 15:00



東京工科大学

科研費

科学研究費助成事業 問い合わせ: オオタノカケラ事務局  
URL: <http://www.sakao-lifeworks.com/otanokakera/>

e-mail: [otanokakera@gmail.com](mailto:otanokakera@gmail.com)

〒144-8535 東京都大田区西蒲田5-23-22 tel:03-6424-2111(代表)



酒百宏一(美術作家)と参加者によるモノづくり×アート協働制作

# オオタノカケラ



## 色鉛筆で写す大田のタカラ、 浮かび上がる町工場の記憶

フロッターージュは、フランス語の「こする(frotter)」からとられています。木や石などの凹凸面に紙を置いて上から鉛筆などでこすり、図柄を紙面に写し取る描画技法です。

日本を代表する町工場を中心とした産業のまち大田区。日本のモノづくりの根幹をなしてきました。そうした町工場ですら実際に使われていた職人の道具は、大田のタカラ。未来をカタチにしてきた職人の手の記憶が染み着いた道具に直接触れて、自由な発想で色を重ね、あらためてそのモノを自分の手でオオタノカケラとして生み直します。

参加者とこすり出した多くのフロッターージュ作品をつなぎあわせ、インスタレーション作品として展示します。



昨年の「おおたアーティスト・イン・レジデンス」での展示のようす  
(主催：NPO法人大森まちづくりカフェ)  
＜オオタノカケラ, 2013 Koichi Sakao＞ photo by Shigemitsu Ebie

## ワークショップ vol.1

10月25日(土)・26日(日)・11月2日(日)・8日(土)

①10:30-12:00 ②13:30-15:00

会場 くりらぼ多摩川 (大田区矢口1-21-6)

対象：小学生以上～大人  
(小学生3年生未満は親同伴)

参加費：無料

※制作した作品は展示作品として使用しますが、希望であればお持ち帰りもできます。

### 申込方法

「ワークショップ申込」とお書きのうえ、ご希望の日と時間①、②のいずれかと、参加者氏名(小学生3年生以下は親子か大人同伴でご参加ください)、連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)をご明記のうえ下記宛先まで申し込みください。



東急多摩川線「武蔵新田駅」より徒歩5分

## ワークショップの他に2つの大募集！！

### 1. 古い町工場の写真募集

オオタノカケラでは、町工場に関する懐かしい写真を募集します。これからの地域につながる貴重な資料として、みなさんと共有し、継承したいと思えます。

※お借りした写真は、こちらでデータ作成後、お返しします。

### 2. 町工場が使われなくなった古い道具募集

オオタノカケラでは、作品制作のモチーフとして、もう使われなくなった道具を募集します。工場で処分する前に一度ご相談ください。

※ご連絡いただければこちらから取りに伺います。



『工場まちな探検ガイド』(大田区立郷土博物館)より

### 応募・問い合わせ

オオタノカケラ事務局

e-mail:otanokakera@gmail.com

tel:03-6424-2111(代表) fax:03-6424-2112

〒144-8535 東京都大田区西蒲田5-23-22

東京工科大学デザイン学部 酒百宏一(サカオコウイチ)